

児童発達支援事業 & 放課後等デイサービス

こどもステーション 牛久

今年も元氣いっぱい夏の顔ぶれで夏休みを迎えました。工作や調理実習と、色々な行事を取り入れての活動を行い、楽しい夏休みを過ごしてくれたことと思います。色々な事にチャレンジする事で新しい発見があり、将来へとつなげられていく事の大切さを、改めて感じた期間でした。今後子ども達と沢山の事にチャレンジし、共に成長していきたいと思えます。



こどもステーション 東国分寺

今年、初めて節句会で外出しました。沢山の鯉のぼりを見て、みんな驚いている様子でした。しかし、自然に囲まれて上空を悠々と泳ぐ鯉のぼりを見ているうちに、子ども達からも笑みがこぼれ、楽しんでる様子でした。鯉のぼりを見た後は、お小遣いから買ったかき氷を食べ、みんなご満足そうでした。東国分寺台では、外出以外でも、制作活動やおやつ作りなど、お子さんが楽しく取り組めるような活動を実施しております。



こどもステーション 菊間

夏休みは、外出や調理実習、プールなど色々な活動を取り入れました。袖ヶ浦公園への外出は猛暑となりましたが、大きなアスレチックやハンモックのようなブランコで夢中になって遊んだあと、博物館の見学もしてきました。調理実習はカップ寿司・巻き寿司と流しそうめんを実施しました。野菜の皮を剥いたり、切ったり、混ぜたり自分たちで調理したご飯は格別だったようです。



グループホーム

9月19日に、イオンモール木更津デジキューBBQ CAFEに行きました。利用者さんが包丁を使い、野菜の皮むきやカットを上手に行う事が出来ました。しかし、「涙がでるよー」と玉ねぎを切る利用者からの声もありました。苦戦しながらもみんな協力し合い、作った料理を食べ始めると口いっぱい頬張って、あっという間になくなってしまいました。「おいしかったね。自分で作るのもいいね。」と話をしながらホームに帰りました。



浅井小向デイサービスえん

(地域密着型通所介護事業)

浅井小向デイサービスえんでは、大掛かりな季節の貼り絵制作に取り組みました。半紙に絵の具で色を付け、好きな大きさにちぎった紙を、もみじが描かれた台紙に自由に貼り付けました。工程ごとに分かれて、「紅葉はどの部分が綺麗だろう?」「何色だったっけ?」等、スタッフと共に会話を楽しみながら進め、紅葉を回想しながら話が弾んでいました。夏には団扇の制作を行い、日々季節を感じながら活動に取り組むことは、利用者の脳の活性化やハリのある生活を作り出します。えんでは、一人ひとりに向き合い一日が充実して過ごせる環境づくりをしています。



秋の貼り絵制作風景